安全にお使いいただくために

VALUESTAR NX
simplem

- 製品を使用する前に必ずこのマニュアルをお読みください。
- 注意事項を守って製品をご使用ください。
- このマニュアルは、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に保管してください。

このマニュアルでは、製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

注意事項を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

⚠警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠注意	人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

注意事項を守っていただけない場合、発生が想定される障害または事故の内容を表しています。

毒物注意	毒性の物質による傷害の可能性が想定されることを示します。	感電注意	感電の可能性が想定されることを示します。
発火注意	発煙または発火の可能性が想定されることを示します。	けが注意	けがを負う可能性が想定されることを示します。
高温注意	高温による傷害の可能性が想定されることを示します。	破裂注意	破裂の可能性が想定されることを示します。

その他の注意事項は次のマークで表しています。

	電源プラグを抜く 電源ケーブルのプラグを抜くように指示するものです。

使用上の注意

⚠警告

感電注意

●雷が鳴り出したら、本機や電源ケーブル、ACアダプタ、モジュラーケーブル（電話線）に触れたり、周辺機器の取り付け／取り外しをしたりしないでください。

落雷による感電の恐れがあります。

けが注意

●CD-ROM、DVD-ROM媒体は、CD-ROM、DVD-ROM対応プレーヤー以外では絶対使用しないでください。

大音量によって耳に障害を被ったり、スピーカを破損する恐れがあります。

毒物注意

●乾電池は、お子さま、特に乳幼児の手の届かない所へ保管してください。乾電池内部には有害物質が含まれているため誤って飲み込んだり、なめたりすると危険です。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

⚠注意

感電注意

●濡れた手で触らないでください。

電源ケーブルがコンセントに接続されているときに濡れた手で本機に触ると、感電の原因となります。

●本機内部には、水などの液体を入れないでください。

感電の原因となります。

万一液体が入った場合は、電源を切って、ご購入元、最寄りのBit-INNまたは当社指定のサービス窓口にご連絡ください。乾いているようでも、本体内部に水分が残っていることがあります。

発火注意

●本機内部に異物を入れないでください。

本機内部に金属類や燃えやすいものなどの異物が入ると、回路がショートして火災の原因となります。

●電源ケーブルのプラグにほこりがたまったままの状態で本機を使用しないでください。

電源ケーブルのプラグにほこりがたまったまま長い間清掃しないと、プラグのピンの間で放電（トラッキング現象）が起こり、火災の原因となります。

●電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。

ケーブルを引っ張って抜くと、断線して火災の原因となります。

⚠注意

高温注意

発火注意

●本機の空冷用ファンをふさがないでください。

内部に熱がこもり、火災の原因となります。

感電注意

発火注意

●本機を改造しないでください。

添付されているマニュアルに記載されている方法以外で本機を改造、修理しないでください。
感電、火災の原因となります。

毒物注意

●液晶ディスプレイが破損し内部の液体が漏れ出た場合は、内部の液体を、口に入れたり、触れたりしないようにしてください。

中毒を起こす恐れがあります。
液晶ディスプレイ内部の液体が口に入った場合は、すぐにうがいをしてください。また、皮膚に付着したり目に入ったりした場合は、すぐに流水で15分以上洗浄し、医師に相談してください。

●乾電池を分解しないでください。

有害物質が出て人体に悪影響を及ぼすことがあります。

●乾電池の内部の液がもれたときは、液に触れないでください。

やけどのおそれがあります。万一、液に触れた場合は、水でよく洗い流した後、直ちに医師の診断を受けてください。

破裂注意

けが注意

発火注意

●乾電池をショートさせないでください。

乾電池が破裂して、けがや火災の原因になります。

●乾電池を火の中へ入れないでください。

破裂して、けがや火災の原因となります。

●乾電池は必ず「アルカリ乾電池」を使用してください。

アルカリ乾電池以外の乾電池を使用すると、破裂して、けがや火災の原因となります。

●乾電池を充電したり、直接ハンダ付けしたりしないでください。

破裂して、けがや火災の原因となります。

- **本機を移動させるときは、必ず電源を切り、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。**

  電源が入ったままで移動させると、本体内部のハードディスクなどの故障の原因となります。

- **本機を移動させるときは、必ず両手で持ち運んでください。**

- **本機を移動させるときは、CD-ROM、DVD-ROMを取り出してください。**

  本機の故障や、CD-ROM、DVD-ROMの破損の原因となります。

- **長期間使用しないときは電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。**

  旅行などで長期間お使いにならないときは、安全のため、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。

- **ゴムやビニール製品などを、本機に長時間接触させたままにしないでください。**

  本機にビニール袋をかぶせたり、本機の上に輪ゴムなどを置いたままにしないでください。本機の表面が変質する原因となります。

- **本機のそばで、飲食・喫煙をしないでください。**

  飲食物やタバコの灰が本体内部やキーボード内部に入ると、故障の原因となります。

- **先のとがったもので液晶ディスプレイを傷付けないでください。**

- **故障や異常の場合の対処について**

本機が故障や異常を起こした場合には、次のようにして対処してください。

- 本機から煙が出たり、異臭がしたりする
- 本機が、手で触れられないほど熱い
- 本機から、異常な音がする
- その他、本体および本体に接続されたケーブル類に、目に見える異常が生じたとき

▼

すぐに電源を切り、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。

※電源が切れないときには、そのまま電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。

▼

ご購入元、最寄りのBit-INN、または当社指定のサービス窓口にご相談ください。

健康のために

パソコンを使った作業では、長時間同じ姿勢になりやすいため、他の一般事務作業にくらべて次のような症状がおこりやすいと言われています。

- 眼が疲れたり、重く感じる
- ものがぼやけてみえる
- 疲れやすい
- 頸から肩、手の指にかけて、しびれたり全体的に痛みを感じたりする

このような症状の感じ方は、作業時間や状況などにより個人差が大きいと言われています。

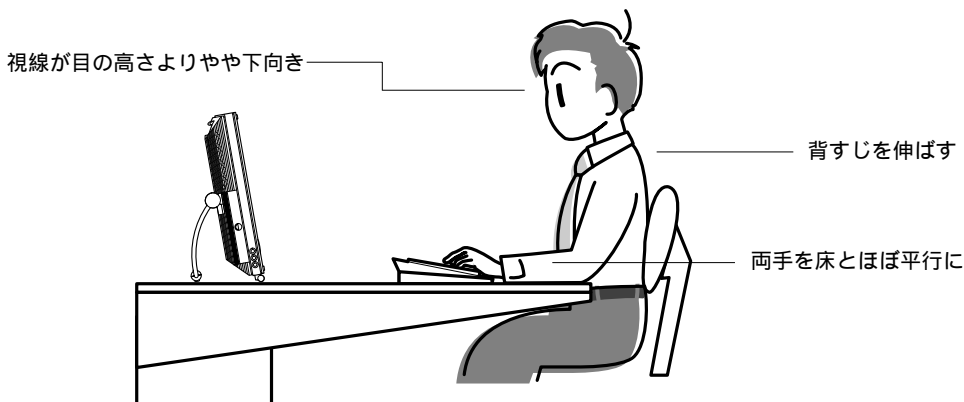
次のことを心がけるようにしましょう。

- 1時間の作業につき10～15分の休憩時間をとる
- 休憩時には、軽い体操をするなど、気分転換をはかる

万一、疲労が翌日まで残るような場合は、早めに医師に相談してください。

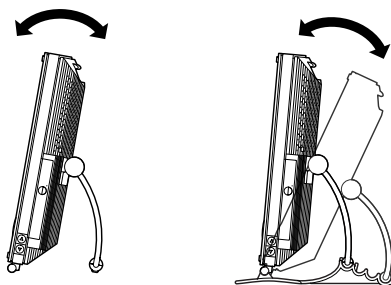
■良い作業姿勢をとりましょう

パソコンを使用する際の良い姿勢は、余分な力が入らない、リラックスできる姿勢と言われています。

- 背もたれに背中が支えられるよう背すじを伸ばして椅子に座る
- 両手を床とほぼ平行にキーボードに置く
- 画面を目の高さより低くし、視線がやや下向きになるようにする

■機器をこまめに調節しましょう

機器の調節ができる場合は、使いやすい状態にこまめに調節してください。

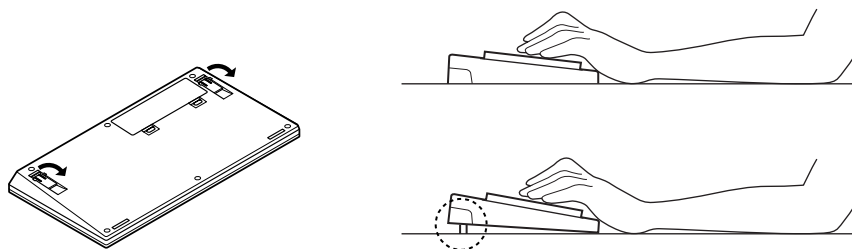
●ディスプレイの角度調節

本機のディスプレイは、角度調節ができるようになっています。まぶしい光が画面に映り込むのを防いだり、表示内容を見やすくするために、ディスプレイの角度を調節することは大変重要です。背面のリヤスタンドや添付のベースで角度を調整してください。詳しくは、『まずこれ！　接続と準備』をご覧ください。

●画面の輝度（明るさ）調節

個人差、周囲の明るさなどによって、画面の最適な輝度は異なります。そのため、画面の輝度は、状況に応じて見やすいようにこまめに調節することが必要です。

詳しくは、『まずこれ！ 接続と準備』をご覧ください。

●キーボードの角度調節

本機のキーボードは、角度調節ができるようになっています。好みによって、入力しやすいようにキーボードの角度を変えることは、肩や腕への負担を軽減するのに大変有効です。

■機器を清掃しましょう

ディスプレイの画面は、ほこりなどで汚れると表示内容が見にくくなる原因となりますので、定期的に清掃する必要があります。

●静電気に注意してください

静電気は、本機の故障の原因となることがあります。静電気による損傷を防ぐため、次のことに注意してください。

- **CPUなどの電子部品は、静電気によって破損することがあります。部品に触れる前に、身近な金属（アルミサッシやドアのノブなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。**

■本機のお手入れ

本機のお手入れの方法については、『練習！　パソコンの基本』のPART4の「パソコンのお手入れ」をご覧ください。